

北大史学会大会 2019 年度プログラム

開催日時 2019年7月20日(土) 12:00~17:40 (11:30 開場)

開催場所 北海道大学人文・社会科学総合教育研究棟 (W棟2階) W202 教室

I 研究報告 (12:00~14:00) ※各報告 30分+質疑 10分

① 12:00~12:40 (含質疑)

発表者: 吉田拓矢 (博士後期課程・日本史学研究室)

題目: 「日本古代における日蝕と朝廷政務 (仮題)」

② 12:40~13:20 (含質疑)

発表者: 野口飛香留 (博士後期課程・日本史学研究室)

題目: 「中世後期における陰陽師と禅僧」

③ 13:20~14:00 (含質疑)

発表者: 安酸香織 (文学研究院専門研究員・西洋史学研究室)

題目: 「18世紀ウィーンとヴェルサイユ両宮廷におけるシュトラースブルク司教」

II 休憩 (14:00~14:10)

III 講演 (14:10~16:40) ※各講演 60分+質疑 20分

① 14:10~15:10 (質疑 15:10~15:30)

講演者: 宇山智彦先生 (北大スラブ・ユーラシア研究センター教授)

題目: 「中央アジア近現代史から見る比較帝国論: 協力/抵抗論の脱ドグマ化のために」

<小休憩: 15:30~15:40>

② 15:40~16:40 (質疑 16:40~17:00)

講演者: 追塩千尋先生 (北海学園大学人文学部教授)

題目: 「聖徳太子信仰研究の課題」

IV 会長挨拶 (17:00~17:10)

V 北大史学会総会 (17:10~17:40)

VI 懇親会 (18:00~19:30) 人文・社会科学総合教育研究棟 (W棟) 5階 W501 室

会費: 有職者 4000円、PD・院生・学生 2000円、報告者: 無料